



A B S 秋田放送杯 第 18 回 サファイア賞 (M3)

盛岡競馬場 3 歳オープン・芝 1 7 0 0 m

7 月 6 日 (日) 18 : 15 発走

サファイア賞の創設は 2 0 0 7 年。第 1 回から第 7 回まで 3 歳特別・盛岡芝 2 4 0 0 m を舞台に行われ、第 8 回 (2 0 1 4 年) から重賞へ格上げ。第 12 回、13 回は特別で行われましたが、第 14 回から再び重賞へ格上げされました。今年は距離が芝 1 7 0 0 m へ短縮。1 着から 3 着馬には地方競馬全国交流「第 26 回オパールカップ」(8 月 5 日) の優先出走権が与えられます。

【注目馬情報】

★ゲレル 牝 3 歳 菅原勲きゅう舎・水沢

今年 3 月、中央未勝利から転入後、あっさり 4 連勝をマーク。前走も圧倒的な 1 番人気に支持されましたが、スタート後に脚を滑らせるアクシデントが発生。それが最後まで尾を引いて 5 着に敗れました。今度は盛岡芝が舞台ですが、デビュー 2 戦目の札幌芝 1 5 0 0 m で 0 秒 2 差 3 着。盛岡も札幌と同じ洋芝ですから望むところ。兄弟にも芝で活躍馬が多く、重賞初制覇にまい進します。

★フタイテンホイール 牝 3 歳 齋藤雄一きゅう舎・盛岡

岩手 4 戦 1 勝から中央入り。6 戦すべて芝を使われて 7 着 3 回止まりでしたが、相手は牝馬クラシックを目指す強豪ばかり。帰郷後はパワーの要るダートに手こずって入着一杯ですが、東北優駿では離されたにせよ 5 着を確保しました。今度は待ちに待った芝レース。持てる能力をフルに発揮して首位奪取に燃えています。

★ラヴェイ 牡 3 歳 小西重征きゅう舎・盛岡

門別 1 0 0 0 m ・ 2 歳新馬戦を完勝し、4 戦目に J R A 札幌芝 1 5 0 0 m ・クローバー賞へ挑戦して 8 着。直後に岩手入りして初戦 2 着でしたが、以降は夏負けの影響で凡走。しかし寒い時期を迎えて徐々に復調。重賞・金杯を優勝しました。今季初戦・スプリングカップ 2 着以降は苦戦続きでしたから、芝に活路を求めてきました。

★エイシンダリア 牝3歳 石川栄きゅう舎・水沢

昨年、唯一の盛岡芝1000m・新馬戦を完勝。続く若鮎賞7着後に中央入り。2戦10着に終わり、園田1戦を経て里帰りしました。メンバー中でただ1頭のみ盛岡芝を経験し、実際に勝っているのが最大の強みです。

★ミヤギヴォイジャー 牡3歳 菅原勲きゅう舎・水沢

相手なりに駆ける堅実さを身上として金杯2着、今春のスプリングカップ3着。近4走はいずれも着外に沈み、前走3歳B1戦も凡走しましたが、実績上位。芝は未経験ですが、血統的にはまったく問題ありません。

★アイヨトワニ 牝3歳 斎藤雄一きゅう舎・盛岡

中央未勝利から転入。2戦目からすべて3着以上にまとめ、抜群の安定感を誇っています。メンバーは大幅に強化されましたが、人気を集めるゲレルと同じブラックタイド産駒。母父クロフネも芝ダート兼用のタイプです。

文／松尾 康司